

# 令和2年度 Webセミナー 「外国人集住都市会議による 国への提言書について」

2021年3月11日(木)

三重県 鈴鹿市  
市民対話課 外国人交流室  
副主査 國分 千尋

## 外国人集住都市会議について

<b>発足</b>	<b>2001年(平成13年)</b>
<b>会員都市数</b>	<b>13都市 (2021年3月現在)</b>
<b>会員都市</b>	<b>群馬県・・・太田市, 大泉町 長野県・・・上田市, 飯田市 静岡県・・・浜松市 愛知県・・・豊橋市, 豊田市, 小牧市 三重県・・・津市, 四日市市, 鈴鹿市, 亀山市 岡山県・・・総社市</b>

## 外国人集住都市会議について

### 近年の取組み

2001年度 「浜松宣言・提言」

⇒13首長が関係省庁へ申し入れ

↳

2017年度 津会議2017

⇒法務省と意見交換

2018年度 おおた2018

⇒内閣官房, 法務省へ意見書を提出

⇒法務省, 総務省, 厚生労働省, 文化庁  
文部科学省と首長との意見交換

2019年度 うえだ2019

⇒出入国在留管理庁, 総務省, 文化庁,  
文部科学省, 厚生労働省, 経済産業省  
と首長との意見交換

2020年度 SUZUKA2020 (延期)

## 令和2年度“提言書”について

### 課題① ～コロナ禍～

- (1) **医療機関**のひっ迫  
⇒多言語化（ICTの導入など）
- (2) **情報伝達**の課題  
⇒国の制度に関する一元的な情報発信

### 課題② ～平時～

- (1) **外国人材受入** と **就労支援**  
⇒入国時の日本語教育，生活支援
- (2) **日本語学習への支援**

## 令和2年度“提言書”抜粋

### コロナ：医療

- ・新型コロナウイルス感染症が拡大する中，外国人住民が安心して医療機関を受診でき，PCR検査をはじめ，ウイルス感染に伴う説明等を正しく理解できるよう，医療機関，保健所，相談窓口等への医療通訳の配置やICT活用による通訳サービスを整備すること。

### 外国人材受入れ

- ・外国人材の円滑な受入れができるよう，国主導により入国時に日本語教育や日本の生活習慣のガイダンス等が実施できる体制を整備すること。

## 提言の提出と共に

### 主な提言内容

- ・医療機関への支援
- ・生活支援
- ・社会保障
- ・多言語化
- ・教育
- ・就労支援
- ・人材受入 など

### 今後の取組

- (1) 提言書の提出
- (2) 2021SUZUKA会議の開催